

# 3.11 今できること

第3弾

～輝く女性の未来のために～

東日本大震災の被災者支援の視点から、クロスロードファシリテーターの太田千尋さん、いざという時の判断を楽しく学ぶ「クロスロード」体験。

震災は決して終わったわけではない。今も被災は続いている。これから私たちはこの体験をどう生かしていくか未来に向かって共有し合い暮らし方について考えてみたい。

震災を体験し、働く女性の立場で支援活動が続ける「女たちが動く」東日本大震災と男女共同参画の視点の支援の著者の一人である、伊藤利花さんのトークと、クロスロードファシリテーターの太田千尋さんの、いざという時の判断を楽しく学ぶ「クロスロード」体験。

日時

2012/11/23 (金・祝)

13:30~15:30

場所

アエル28階

エル・ソーラ仙台大研修室

◆加費 300円(お茶代)

内容

○ 体験者トーク

～これから私たちはこの体験を女性の視点からどう生かしていくか～

「女たちが動く」東日本大震災と男女共同参画の視点の支援の著者の一人

栗原市役所 伊藤利花さん

○ 防災シミュレーションゲーム・クロスロード

クロスロードとは「交差点、分岐点」の意味。阪神・淡路大震災時の「困った、悩んだ。」

状況をもとにした問題カードに、自分ならYesかNoかを考え、それをきっかけにコミュニケーションを深めるゲームです。

クロスロードファシリテーター 太白消防署 太田 千尋さん

○申し込み先:ジェンダーセブン事務局

fax022-249-1650(成田)

○申し込み締切:11/20まで

E-mail:gender7seven@yahoo.co.jp

【ジェンダーセブン事務局】

エル・ソーラ企画のジェンダー論講座卒業生でグループを立ち上げました。ジェンダーについて学びを深め、自分らしく生き、人生を豊かにすることを目的とし、男女共同参画社会推進に寄与する活動を少しずつですが、進めております。

企画:ジェンダーセブン

主催:(公財)せんだい男女共同参画財団